

本製品は、印字不良やインクが固まって詰まってしまったヘッドや、不具合となったヘッドの機能を回復するためのものではありません。印刷中にカスレやドット抜けが発生した時に使用して、その症状を緩和し、回復を促すためのものです。また、効果が表れない場合もあり、その時は使用を中止してください。



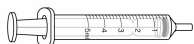
ご使用の前に注意事項と説明内容を必ずお読みになって下さい。

セット内容

クリーニング液ボトル 1本



注入器 1本



チューブ(標準) 1本



チューブ(大) 1本



ポリ手袋 1組



取扱説明書 (ダウンロード版)

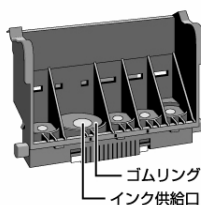
使用できるプリントヘッド

キヤノンプリンタ PIXUS/BJ シリーズでインクタンク BCI-3e・6・7・7e および BCI-9BK が使用されているプリントヘッド

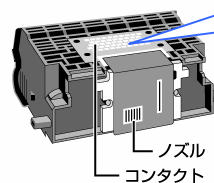
使用できないプリントヘッド

プリントヘッドがプリンタ本体から取り外せないものや、インクタンクと一体構造のタイプのもの

プリントヘッド 各部の名称



ゴムリング
インク供給口



ノズル
コンタクト

コンタクト面に触れたり、汚れたりしないでください。故障の原因となります。

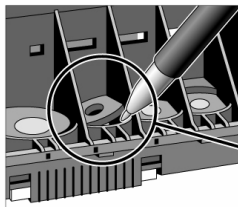
手順 (作業の前に、一度必ず全部お読み下さい。)

キヤノンMP600・IP4300対応のプリントヘッドでエラーのクリーニング作業例です。

1

準備...① ②

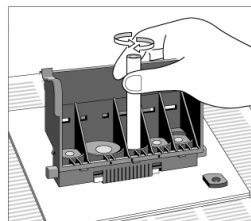
①ヘッドをプリンタから取り出し、新聞紙とティッシュペーパーの上に置きます。ゴムリングをボールペンなどの先で取り外し、円筒形のインク供給口部分を確認してください。



汚れますので、新聞紙とティッシュペーパーなどを必ず敷いてください。

ゴムリング

②インク供給口にチューブ(標準)の先端を回し込みながら、底に当たるまで差し込んでください。(放しても倒れないくらいまで)



BCI-3eBK と BCI-9BK の大きいインク供給口は、チューブ(標準)にチューブ(大)を接続して使用してください。

10mm差し込む

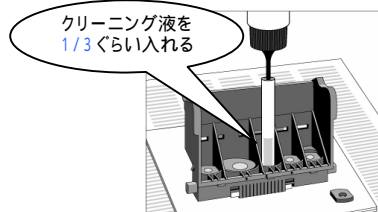


チューブ(大)

2

クリーニング液を入れ、注入器で注入する...① ② ③

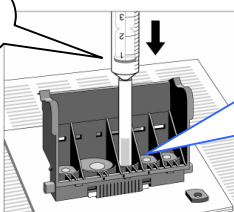
①クリーニング液をチューブに1/3ほどの高さまで入れます。



クリーニング液を1/3くらい入れる

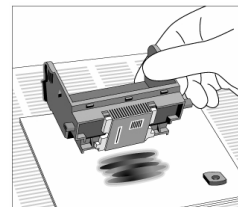
ピストンをゆっくり押し下げる

②ピストンをゆっくり押し下げてください。圧力で液がインク供給口から中に入り、下のノズルから液と一緒に出てきます。



チューブが外れそうな場合は、指で押さえてください。外れた所があると噴出してきますので注意してください。ピストンを押し下げて液が入らない場合は、クリーニングができませんので作業を中止してください。

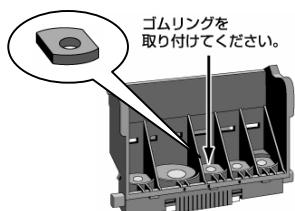
③液の出方を確認してください。



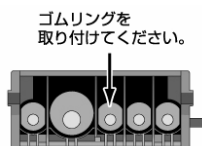
3

終了確認とテスト印字...① ②

①作業が終了したらヘッドの内外に付いた汚れを拭き取り、ゴムリングを取り付けてからプリンタに取り付けてください。



ゴムリングを取り付けてください。



ゴムリングを取り付けてください。

②プリンタのクリーニング機能でクリーニングをしてからテスト印刷を行ってください。

クリーニング



本製品で3回作業を行っても効果がない場合は、使用を中止してください。